

通訳案内士5年の更新時に、通訳案内士として習得すべき事項について

●更新で必要な情報例、及びあると良い情報例：

- ① 住所、名前など、個人情報の変更手続きや登録更新の確認。
- ② 通訳案内業に関わる法令、条例などの変更の周知
- ③ 観光庁から発信された観光行政に関する新情報の周知
- ④ 客の個人情報の扱いに関する注意事項、犯罪や、安全な観光に関する情報など、その時々に関心喚起が必要とされる件の周知。
- ⑤ 最近の訪日観光事情情報（訪日客数、訪問地の変化、あらたなニーズ紹介など）
- ⑥ 過去5年間で、観光地で世界遺産となったり、国宝指定になったりした文化財などの紹介。
- ⑦ 最近のクレーム事例、人気の訪問地情報、ツアーのトレンド情報など